



## 2018年度 鶴川地区 市政懇談会

### 次 第

[日時] 2018年11月5日 (月) 19:00～21:00

[場所] 鶴川市民センター 第二会議室

司会進行： 市民協働推進担当部長 平林 隆彦  
鶴川地区町内会・自治会連合会 副会長 仲村 清彦

#### ○ 連合会長の挨拶

鶴川地区町内会・自治会連合会 会長 大川原 久 (5分)

#### ○ 市長の挨拶

町田市長 石坂 丈一 (5分)

#### ○ 職員の紹介

(5分)

#### 第1部 地域の要望に関する意見交換

(50分)

- 1 鶴川駅南側整備及び北口拡幅計画の進捗状況について

【都市づくり部】

- 2 鶴川駅を中心とした交通渋滞解消方策の進展状況について

【道路部】

- 3 都市計画道路の整備促進の働きかけ

【道路部】

- 4 鶴川地区西北部の交通網の整備の一環として多摩モノレールの野津田公園駅の新設を要望します

【都市づくり部】

#### 第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

(50分)

#### ○ 閉会の挨拶

閉会挨拶 鶴川地区町内会・自治会連合会 副会長 本郷 和朗

(5分)

2018年度 鶴川地区町内会・自治会連合会 市政懇談会  
議事録(要旨)

[日 時] 2018年11月 5 日 (月) 19:00～21:00

[場 所] 鶴川市民センター 第二会議室

[出席者] 石阪市長

道路部長 福田

都市づくり部長 神蔵

都市づくり部都市整備担当部長 萩野

市民部市民協働推進担当部長 平林

市民部鶴川市民センター長 佐藤

市民部市民協働推進課担当課長 中坪

市民部市民協働推進課担当課長(地域担当) 八木

市民部市民協働推進課(3名)

鶴川地区町内会・自治会連合会会長ほか27名

司会進行：市民協働推進担当部長

鶴川地区町内会・自治会連合会副会長

### ○地区連合会長の挨拶

皆さん、こんばんは。本日は、公私ともにお忙しい中、石阪市長様を初め各部の部長さんにお集まりいただき、本当にありがとうございます。

鶴川地区には、鶴川東交差点、金井入口交差点等における慢性的な交通渋滞や鶴川駅を中心とした北、南の開発事業、さらにはさまざまなモノレール等々が波及してくるかというような問題もあり、本日は忌憚のない意見をぶつけていただき、情報を共有していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

### ○市長の挨拶(町田市長)

皆様、こんばんは。市長の石阪でございます。お忙しい中、お集まりいただき、本当にありがとうございます。

私ども町田市としては、今、会長からお話があった交通問題等非常に大きな課題を抱えております。私の実感では、交通の問題では大きな計画から外れているのが町田市です。鉄道は新百合ヶ丘から北へ曲がり鶴川駅から南のほうへ町のへりを行き、唐木田から来る電車は唐木田にとまり、もう1つの電車は相模原に向かって端を通っています。横浜線も実は西の端を通っています、真ん中は鉄道が菱形にあっています。

では、道路がどうなっているかという点、道路も高速道路に行くには鶴川の人はどこからも遠いという立地であります。私の場合も中央高速に出るのに国立に行くのか、八王子へ行くのかよくわからない。東名といっても、横浜町田へ行くのも大変だし、相模原愛川も遠い。いっそのこと青葉か、青葉が混んでいるのなら川崎へ行ったほうがいいのではないかと。いずれにしても、近くには全然高速道路のインターチェンジはないのです。鶴川地域は鉄道の駅はありますが、私の生まれた野津田はどこへ行っても駅がない。忠生地域もそうです。そういう意味で鉄道、高速道路の関係は、いろいろなネットワークの中ではうまく計画されていないことになっています。

ただ、その分、どうやって補完するか、輸送系ではバスですが、幹線道路が往復2車線道路であり、構造的に非常に難しい問題を抱えている中で町田市、特に鶴川地域の経済的、あるいはコミュニティーとしての発展をしていかなければいけない大きな問題を抱えています。今回、第1部は全てそのような感じで、こういう地域はここだけです。我々としても、長期的な計画も含め、しっかり鶴川地域の交通問題を解決していかなければいけないというのが一番重要な問題だろうと思います。

その他の問題については、第2部の市政報告の中で報告しますが、ご意見があればいただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## ○出席者の紹介

### 第1部 地域の要望に関する意見交換

#### 1 鶴川駅南側整備及び北口拡幅計画の進捗状況について

- (1) 駅南側の整備計画の進捗状況をお聞かせください。
- (2) 駅北口のロータリー拡幅計画の進展状況をお聞かせください。

#### 【回答】

##### 都市整備担当部長

「1 鶴川駅南側整備及び北口拡幅計画の進捗状況について」ご説明いたします。

(1) 駅南側の整備計画の進捗状況についてでございますが、2018年度は、主に土地区画整理事業区域に関する都市計画変更や、隣接する西側区域の地区計画に関する都市計画決定に向けて、東京都や関係機関と協議を進めております。

5月には、「鶴川駅南土地区画整理事業準備会」及び「鶴川駅南地区 地区計画事前説明会」を実施し、地元の皆様に、事業概要の説明、進捗状況の報告を行い、ご意見を伺いました。

土地区画整理事業については、面積約4000㎡の駅南口交通広場や主要な道路において、警視庁と計画協議を進めており、10月16日に現地での立ち会いを行いました。

今後も関係機関と調整を図りながら、2022年度に土地区画整理事業の整備着手を目指してまいります。

また、川崎市域からのアクセス道路整備については、現在ある川井田人道橋付近に車が通れる新しい橋をつくる計画をしています。引き続き川崎市や神奈川県警と調整し進めてまいります。

新たに地区計画を設定する区域については、主要生活道路の整備を地区計画に位置づけるため、地元の皆様のご意見を伺いながら、都市計画決定の準備を進めております。

(2) 駅北口のロータリー拡幅計画の進展状況についてでございますが、2018年度は、主に、面積約8300㎡と現在の2倍程度になる北口交通広場の都市計画変更に向けて、東京都や関係機関と協議を進めております。

5月には、鶴川駅周辺の地権者、町内会役員、商店会の方々に対しまして、鶴川駅周辺再整備事業の説明会を実施し、事業概要の説明、進捗状況の報告を行い、ご意見を伺いました。

7月には、警視庁との計画協議が完了いたしました。今後は都市計画変更を行い、2021年度の整備着手を目指してまいります。

また、南北自由通路整備と駅舎改良については、小田急電鉄株式会社と基本設計に関わる協定を近々に締結する予定です。現在行われている小田急電鉄主催の「アイデアコンテスト」では、駅舎デザインだけでなく、南北自由通路や駅活用等のアイデアも対象としており、審査員として、鶴川地区町内会・自治会連合会長と鶴川商店会長に、ご協力をいただき、感謝しております。

## 2 鶴川駅を中心とした交通渋滞解消方策の進展状況について

- (1) 鶴川東交差点から上麻生交差点に至る渋滞解消対策
- (2) 金井入口交差点の渋滞解消対策
- (3) 鎌倉街道の整備促進と交通渋滞解消対策

### 【回答】

#### 道路部長

(1) 「鶴川駅東口交差点から上麻生交差点に至る渋滞解消対策」についてお答えします。

まず、鶴川駅東口交差点から川崎市境までの区間については、「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」において2025年度までに優先的に事業に着手する路線に位置づけられておりますが、東京都により

ますと工事時期については未定と伺っております。

次に川崎市側の進捗でございますが、上麻生交差点付近につきましては、2016年3月に川崎市が策定した第2次川崎市道路整備プログラムに基づき事業が進められており、現在事業認可の取得に向けて準備を進めていると伺っております。

(2)「鶴川街道金井入口交差点の渋滞解消対策」についてでございますが、金井入口交差点より大蔵方面は都市計画道路として未整備区間があり、この区間を整備すれば、現在より混雑が緩和されることが期待されます。

この区間は、第四次事業化計画において優先的に整備すべき路線に位置づけられております。

金井入口交差点の改良を含めた都市計画道路の早期着手について10月29日に、副市長の木島が東京都南多摩東部建設事務所に伺い、小松所長に強く要請してまいりました。

(3)「鎌倉街道の整備促進と交通渋滞解消対策」についてでございますが、今井谷戸交差点から新袋橋交差点までの区間については、現在用地取得を進めておりますが、東京都によりますと工事着手時期は未定と伺っております。

### 3 都市計画道路の整備促進の働きかけ

(1)真光寺から黒川に抜ける都市計画道路の整備促進の働きかけ

(2)広袴から栗木への都市計画道路の整備促進の働きかけ

#### 【回答】

#### 道路部長

(1)「真光寺から黒川に抜ける都市計画道路の整備促進の働きかけ」についてお答えいたします。

真光寺十字路から黒川に抜ける鶴川街道のうち、川崎市境から約30m区間の町田都市計画道路3・4・23号線については、第四次事業化計画において優先的に整備すべき路線に位置づけられておりますが、東京都によりますと工事時期については未定と伺っております。

また、川崎市側については、第2次川崎市道路整備プログラムにおいて整備推進路線として位置づけられ、2022年度から2025年度までに着手する路線となっております。

(2)「広袴から栗木への都市計画道路の整備促進の働きかけ」についてでございますが、広袴3、4丁目付近の町田都市計画道路3・4・30号線は、鶴川第二土地区画整理事業で2003年5月に整備が完了しました。

また、川崎市側の川崎都市計画道路3・4・23号線は、第2次川崎市道路整備プログラムには、位置づけされておられません。

いずれの路線についても、東京都と川崎市に対して、引き続き整備促進を

要請してまいります。

#### 4 鶴川地区西北部の交通網の整備の一環として多摩モノレールの野津田公園駅の新設を要望します

多摩モノレールは、多摩センターから多摩ニュータウンの尾根幹線まで既存の道路を使い町田市の境界線まで来ます。町田市の北部丘陵に入ってから小野路町から下小山田町に向かうのが予定のコースであろうと考えています。

そこで、モノレールが小野路町に入ってから約1km南下させ、小野路町の万松寺谷戸に至るコースを取ることと万松寺谷戸に野津田公園駅の新設することを要望します。同所から野津田公園までは徒歩5分位であり、集客効果は必ず向上すると思えます。

#### 【回答】

##### 都市づくり部長

多摩都市モノレールの町田方面延伸ルートにつきましては、多摩センター駅から町田市方面に南下し、多摩市との市境である小野路町キャノンスポーツパーク付近から、町田市道忠生450号線、いわゆる結道と呼ばれている道路の扇橋及び小山田緑地付近を通り、小山田桜台団地が接する桜台通り（都市計画道路3・4・20号線）を通ります。その後、南下し桜美林学園付近から都市計画道路3・3・36号線を通って、町田工業高校、山崎団地、町田木曾住宅、町田市民病院、町田高校、芹ヶ谷公園を經由して、原町田大通り（都市計画道路3・4・11号線）を通って、町田駅へと到達いたします。本ルートは、延長が約13kmであり、平成4年（1992年）に設定したものでございます。

現在、この延伸ルートの決定に向けて、東京都との協議を続けているところでございます。

多摩市との市境から桜台通り北端部を結ぶ北部丘陵地域のルートにつきましては、現在道路計画がない区間となりますが、建設費用やモノレール開通時の速達性にかかわる整備延長の面や環境面、そして、施工にかかわる早期実現性の面などを考慮してルートを設定しております。

ご要望いただきました小野路町の万松寺谷戸を通るためには、設定したルートに比べて大きく迂回することになり、整備延長が長くなるなどの課題があることから町田市では想定しておりません。

鶴川地区西北部の路線バスを多摩都市モノレールの中間駅（桜台通り北端部付近に設けることを町田市は想定）へつなげることで、町田市民病院や中心市街地などへのアクセス性を向上させます。地域の交通利便性向上のため、今後、バス事業者と連携して公共交通網の再編に取り組んでまいります。

## 《質疑》

### 大蔵町町内会

大蔵町町内会の〇〇です。

広袴から栗木へ抜ける都市計画道路の整備の件ですが、鶴川団地から真っすぐ広袴へ抜けて突き当たりになっています。あそこを速やかに整備していただければ、鶴川駅前の混雑もかなり解消するのではないかと思います。それで川崎市との交渉をしっかりとやっていただきたいと思っていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 道路部長

ご質問ありがとうございます。川崎市についても都市計画道路の優先する計画があります。その中で他の路線は全て整備路線になっていますが、ここだけは入っていません。町田市は区画整理であり、区画整理の場合は都市計画道路を優先して先につくってしまいます。川崎市はそのような姿勢です。

川崎市の道路部局と私どもと調整会議を毎年開いていまして、実は来週水曜日に開かれますので、川崎市の担当部長に要望したいと思います。

### 大蔵町町内会

芝溝街道、世田谷通りの混雑が鶴川駅前の混雑とあわせて非常に時間がかかる状態がもう何十年も続いています。芝溝街道の整備ももちろんですが、複線としてこちらもしっかりやっていただければ、交通量自体が分散されますので、効率的ではないかと思います。ぜひ町田市が中心になって川崎市を説得する形でお願いしたいと思います。

### 道路部長

わかりました。話をしたいと思います。

上麻生交差点は計画に入っていますので、かなり進んでいるようです。実際の着手にはしばらくかかりますが、事業化計画まで来ているようです。あそこの交差点ができると渋滞は減ると思いますが、かなり先になります。川崎市も上麻生交差点と柿生交差点の2カ所を続けて行うと聞いておりますので、そちらは少し変わってくると思います。

### 鶴川五丁目町内会

鶴川五丁目町内会の〇〇でございます。よろしく申し上げます。

上麻生交差点の整備は、具体的にどう整備する内容になっているのでしょうか。

## 道路部長

上麻生交差点の2期工事となっています。延長は都県境から410mの長さにおいて幅員を20mに広げます。右折レーンが全てできる形になります。もう1点は、こちらから行って上麻生交差点を右に曲がり、東神奈川方面への道の拡幅を行うと聞いています。小田急線の陸橋も全部広げる計画ですが、上麻生の芝溝街道の世田谷町田線の道路から先にやると聞いています。

## 鶴川五丁目町内会

ありがとうございました。

### (司会) 地区連合会副会長

鶴川地区にモノレールは通るだけ通り、小野路の隅から小山田へ行くわけです。野津田公園に路線を変えなくてもいいから、小野路の町の中に駅をつくることは望めませんか。地元の声としては、そういう声があります。

## 町田市長

かなり迂回するので、万松寺まで回ってくると大変だと思います。東京都及び多摩都市モノレール株式会社の基本的な考え方は、建設費は一時の話ですが、運行収支はずっと続くので、建設費よりも維持管理、運行収支を気にしています。今の私どもで考えている路線は、桜美林学園や町田工業高校、山崎高校、再来年4月に新しく木曽山崎団地の中に桜美林の学部が引っ越してきますが、それらの人たちの拾おうとしています。万松寺へ行ってもそれほど拾えないわけです。小山田桜台も通りますので、とにかく収支を気にしています。東京都は、もっと人が集まる施設をつくらないとやらないぞと脅かしてきています。私どもとしても、集客施設ではないですが、何か必要かと思っています。線路を引っ張るのはなかなか難しいと思います。

キヤノンイーグルスのフットボールパークを北から右へ曲がって、小山田三叉路の崖をおりていくルートなのです。そこは今のところ市街化調整区域なので、そこに本当は駅があれば、そこから都市計画道路を通過して競技場、小野路宿通りの交差点まで来られますが、その調整区域に駅をつくるとなると、誰が乗るのだと言われるのです。東京都も多摩都市モノレール株式会社も金を出さないから、おまえのところで金を出せと言ってくるのは目に見えています。

JRでも請願駅といって、会社としては採算上難しいが、地元が負担するならいいですよという駅は全国的にも結構あります。それは地元の県なり市がお金を出して駅をつくる。現実にはJRでも駅はつくりませんが、負担は地元自治体ですと言われる。多摩都市モノレールは東京都と多摩都市モノレール株式会社と国のお金でやるわけで、市は入っていませんが、請願駅にする



ならば市からお金を出せということになります。もしつくととなると、私ども市と市議会を含め、全員が負担することを了解しなければいけない。特に利便性のほとんどが鶴川地域の話なので、他の地域の人たちも納得していただかないといけない課題はありますが、そういう手はあります。

## 第2部 市政全般に関する意見交換

### 市長からの市政報告

それでは、配付資料で幾つか説明させていただき、その他は口頭で説明させていただきます。

最初に、A5サイズのパンフレットを見ていただきたいと思います。これは毎年決算が終わるとつくる資料で、それぞれの事業の収支をわかりやすくお知らせするパンフレットです。全部で200幾つ事業がありますが、ここには10幾つしかありません。こんなこともやっていますということで紹介のためにつくっております。

2～3例を申し上げます。4ページ、5ページの1、学童保育事業、児童青少年課です。上のページはパフォーマンスで入会児童数等、下のページはお金の計算の話です。幾らコストがかかり、そのお金を何で賄っているか書いてあります。下のページだけ説明します。

5ページの一番下の左側に四角い箱があり、入会児童1人あたりコスト、入会児童というのは学童保育クラブに行っている子どもです。学童保育クラブに行っている子どもを1人預かって1年間に36万円、月に3万円かかりますと書いてあります。その上に円グラフがあり、誰が負担しているかです。赤いのが国・都支出金、つまり、皆さんからお支払いいただいている国税と都税、緑は皆さんが払っていただいている市税です。赤と緑が大半で、お父さん、お母さんが払っているのは育成料収入等で16.6%、約6分の1、1年間に6万円、月々5000円が保護者の負担になります。月に3万円かかるうちの5000円が保護者負担で、このように学童保育クラブは運営されていますと決算で出しています。

1つ事業を飛ばして8ページ、3、民間等保育所運営事業です。市内に昨年時点で67カ所ありますが、ここに市が委託金を払って保育をやっています。これも下の9ページを見ていただくと、1人あたりコストは学童保育クラブの約6倍で183万円、月額15万円かかっています。円グラフを見ていただくと、国の税金と東京都の分で半分、残り半分のうちの3分の2が市税です。保護者の負担は保育料収入ですが、7分の1弱、金額では1人あたり月間15万円かかります。15万円のうちの2万円が保護者負担、15万円のうちの13万円は税金となって保育所が運営されています。

子どもの保育にかかるコストは非常に高く、これはゼロ歳から5歳まで

の平均です。ゼロ歳児を1人預かると1年間に300万円がコストです。ここは平均で月15万円、7分の1から8分の1が保護者の負担で運営されています。年間200人から300人定員を増やしていますので、税金を含めた全体のコストは4億円から5億円毎年増えています。

最後に31ページ、この事業別収支計算は民間と同様に企業会計方式で行っていますので、減価償却費もコストに入ります。古い言葉で家作といって借家をつくってそこから収入を上げるというのがありますが、市営住宅も住宅をつくって家賃をいただくということです。都営住宅や市営住宅の場合は所得制限がありますので、非常に家賃を低く設定してあります。

具体的には、年間1件当たり74万円コストがかかります。年間74万円のうちの4割強が減価償却費ですが、月6万円のコストがかかります。円グラフの青が家賃収入で34万円、月額3万円弱でかかる費用が月額6万円ですから、家作を営むと翌々年ぐらいには破綻します。家賃設定は月間6万円ではもうけはゼロです。月々の家賃は7万円とか8万円いただかないと、賃貸住宅業は成り立たないのですが、所得制限があり、一般の家賃設定の半分以上の設定にしているのです。真光寺等市営住宅がいろいろありますが、市営住宅の家賃は平均3万円です。同じ広さの住宅を民間で借りれば7～8万円になる計算です。住宅の場合、減価償却コストの圧力が非常に大きいので、減価償却を考えると、これぐらいになるということです。

このようなことが他のページにもありますし、これはホームページに230ぐらいの事業が公開されています。ホームページにアクセスいただき、課別・事業別行政評価を探していただくと出てきます。印刷物は1冊2700円ですが、鶴連で1冊買ってほしいと思います。公衆トイレは製造費等いろいろ考えると1回当たり30円かかる等、非常にわかりやすく書いてあります。

次はふるさと納税についてです。6年ぐらい前から始まっていますが、毎年制度改正がされ、今は地方の県や町村に非常に有利な制度にどんどん変わり、自治体の行うインターネット商売になっています。自分の出身地に納税すると思っている人がいますが、ふるさと納税は自分の出身地ではなくて町田市で結構なのです。ところが、名前が出身地に納税するように思われていますが、実際はどうか、このパンフレットの3ページに出ていますので見ていただきたいと思います。

記者会見で最初に反対ですと言ったのは私です。それで新聞に取り上げられて、そのうち私も反対と言う人が増えたのです。

3ページのグラフを見ていただくと、皆さんからふるさと納税をいただいているのですが、2018年度の見込みは、いただくのは上のオリーブグリーン色の0.6、6000万円です。下の山吹き色の部分の出ているのは6億8000万円です。皆さんが宮崎県の都城市のお肉を買いたい、気仙沼の魚がいいと

か言ってインターネットで買い物をしている額が6億8000万円です。市としては6億8000万円が流出している税、入ってきているのが6000万円ですから6億2000万円の町田市税が減っているというのが実情です。

総務省は、換金性の高いもの、仕入れに対して売り上げが少ない、お得なものはやめましようと言っているのですが、勝手だという町や村が多くて困っています。総務省は、総務省の言うことを聞かないのなら、この控除をやめるぞと今脅かしています。そのニュースが駆けめぐったら、どんどん売り上げが上がっているのです。まだ大丈夫、決まっていない、今年は大丈夫だとどんどん買っているのです、今年は見込みをもっと増えるかもしれません。つまり、町田市民でインターネットの買い物をしたい人が今回のニュースを受けてさらに駆け込み、制度がだめにならないうちにもっと買ってしまおうという人がいるということです。

私が反対という理由がもう1つあって、税額がたくさんあればあるほど、いつも納めていただいている税金が多い人ほど得な制度なのです。税金が少ない人はあまり得しない制度です。鶴川地区の人は結構得ができる制度なのですが、できればあまりインターネットの買い物をしていただきたいくないのです。収入の多い人、税金をたくさん払っている人は、それだけインターネットの買い物がお得になる制度なので、構造的、制度的におかしいのです。

地方の税収が減っていることが背景にあり、地方税収全体はそんなに増えないが、東京からはがそう。地方に税金を持っていこうということで、東京あるいは大阪とか都市部からはがして、地方に税金を出そうという制度をつくったということです。

全国市長会では、こういうのはおかしいと言っています。全国市長会は町村が入らない会ですので、そこはおかしいと言って出しているのですが、全国市長会の中でも地方都市はあまり反応がありません。全国知事会も全然反応がなくて東京都と愛知県ぐらいです。そんなことを気にしないでいいよという知事ばかりですので、なかなか直らないのかと思いますが、私どもの市は、今、6億円、7億円と言っていますが、10年前の税収は700億円だったのです。今、人口は増えていますが、税収は減っています。700億円のうちの6億円、7億円は非常に大きな額なので、かなり影響は大きいです。

そこそこ保育の負担も増えていきますし、介護保険料もたびたび上げているので不評ですが、介護保険会計の繰出金がどんどん増えています。後期高齢者、75歳以上の医療費の会計の繰出金もどんどん増えているのですが、100%税金です。その割に税収は減っているという非常に厳しい中で、ふるさと納税でさらに減っているのは大変だなと感じています。何が言いたいかというと、町田市に寄附をしてくださいということがいっぱい書いてありますので、寄附をしていただくのであれば、町田市へどうぞということです。

ただ1件、市外の方の目当てのものがあまして、15ページに市外の人に

町田市に寄附をしてください、そうしたら見守りサービスをやります。左側は親御さんが町田市にいて、自分は川崎市なりどこかへ行っているときに町田市に寄附する。そうすると、元気でいますよとか元気でいませんというレポートを出します。それから、既に空き家になっているケースもあります。空き家がどうなっているか見回りをする制度も今年11月から始まりました。

右側は「おうちでごはん」というのですが、町田市には今、子ども食堂が7カ所あります。市役所の直営ではないのですが、民間でやっています。子ども食堂に行きにくい、子ども食堂が遠い等いろいろな理由で参加できない方に対して、自宅に弁当を届けますというサービスを来年から始めます。今のところ、母子、父子の児童扶養手当を受給しているご家庭に弁当を届ける事業を4月から市の社会福祉協議会の職員が始めます。結構工夫がいるのです。市社協という看板を掲げた車で、市社協のユニホームで弁当を届けるのだけはやめてくれと言っています。すぐに、あそこのうちは弁当を届けてもらっているなどばれればれになってしまいますから、そうではない工夫をしてください。できれば普通の宅配便の格好でやってくださいとはお願いしています。いずれにしても、ご飯を届けるサービスを来年からやろうということです。

13ページの「トップスポーツを観戦できる環境を町田に！」をごらんください。今度、1万席から1万5000席に増設する計画があります。計画しているだけで、まだ議会の議決はいただけていません。今、議決をいただけてやっているのは設計だけです。設計の1億何がしかはもう作業しています。このバックスタンド側の土地の造成工事は今月から予定をしていますが、本体工事の予算は来年の3月議会にかける予定になっています。来年9月には本体工事、5000席の建築工事をやろうという計画に今なっています。13ページの絵は今の基本設計の絵と大体合っています。屋根をかけるということで今やっています。こちらの寄附を募集しておりますので、よろしくお願ひします。5万円コースの場合は特別シートにペアで招待となっています。他にも新しい商品がいろいろありますが、後で見ていただきたいと思います。

それから、ピンクの1枚物の資料をお配りしております。表は「広報まちだ」から始まって、いろいろ今やっています、ホームページですと書いてあるのですが、裏面に「広報まちだ」の配布拠点一覧があります。今、70%から80%の人が新聞をとっています。逆に新聞をとっていないのはもう既に2~3割です。新聞をとっていないと広報が手に入らないのです。どうするか、例えば左上の鶴川地域の一番上にある鶴川市民センター、三輪コミュニティセンターから三和鶴川店までずらっとあります。ここには広報が置いてありますということです。右側の南地区の下に、市内の郵便局、鶴川なら鶴川駅、農協、市外でも古淵駅等にも置いてあります。ファミリーマートにも「広報まちだ」があります。新聞をとっていない方で広報が手に入らない方がいら

っしやいましたら、これをお渡ししていただければ、ああ、ここに行けばいいのだなということがわかります。

この資料の一番下にフリーダイヤルがあります。「防災行政無線で放送した内容は防災情報で配信します」ということで、電話で確認できます。電話は0800-800-5181にかけると、フリーダイヤルですから0120と一緒に無料です。雨のときが大半ですが、雨のときに窓をあけている人はあまりいないので、窓を閉めてしまって雨の音がしていると、実際は防災無線が聞こえないのです。これは途切れ途切れの間を置いてしゃべるものを一生懸命追いかけているよりは、電話で聞いたほうが早いと思います。ご自宅の電話に番号を切り取って貼っておくのが一番いいかと思います。

まちだ〇ごと大作戦の話はもうご案内かと思います。鶴川地区の地区協議会等を中心にいろいろ企画をされております。まちだ〇ごと大作戦は2020年9月まで募集していますので、応募をいただきたいと思います。

ということで、ちょこちょこその他のことを報告します。

資料がなくて口頭だけですが、オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップの件です。来年9月にラグビーワールドカップがあり、アフリカのナミビアという国がラグビーワールドカップのキャンプを張ります。ナミビアは南アフリカの北側の国です。野津田競技場を使ってやるかどうかまだわからないのですが、あそこかキヤノンかどちらかでキャンプを張ると思います。

オリンピックは、今、インドネシアと中国と南アフリカに声をかけています。インドネシアは空手をやる。パラリンピックのバドミントンはインドネシアがキャンプをやるのが既に決まっています。その他の競技も、インドネシアはまだまだキャンプをやるようです。中国も陸上とか水泳のキャンプをやりたいと言ってきています。南アフリカも、こちらからお願いしているのはセブンスといって7人制ラグビーのキャンプをお願いしています。陸上とかサッカー、南アフリカでも交渉中です。町田市はオリンピックにおける南アフリカのホストタウンとなっています。まだ交渉中なのではっきりしたことはわかりませんが、今言った中国、インドネシア、南アフリカのどれか追加があると思っています。

次に薬師池公園です。薬師池公園の整備が始まり、今井谷戸側、某宗教法人の向かい側にウェルカムゲートができます。早い話、そこは道の駅もどきです。道の駅は駐車場が無料ですが、あそこは公園なので1時間までしか駐車場は無料ではありません。1時間を超えると有料になるので、国土交通省は道の駅として認めません。道の駅はいつとめてもただでないと道の駅に認証するのは町田市ではないので、認証してもらえないのです。うちは道の駅もどきと言っています。ただ、実際に1時間以上あそこにとまっている人はそんなにいるわけではないので、道の駅でもいいのではないかとは思うので

すが、それは別の話です。

ただ、道の駅で登録されると、いろいろなところで宣伝ができるのと、道の駅だよという大きな看板が出せるのです。道の駅もどきは看板が出せないらしくて、これは難しいもので、お客さんを集めるには本当は道の駅という名前が欲しいのですが、1時間を超えると有料になる駐車場がだめだとなっています。再来年の3月までに整備が終わります。食べる場所と駐車場、トイレ等が入り、そこに開設するのが1年半後になります。

薬師池公園は、今、バス停をつくらうとしています。薬師池の下の駐車場と道路の間に水路が走っているのですが、そこにふたかけをして、あそこにツインライナーをとめようとしています。工事が難航しているのですが、町田駅から来るのに連節バスでとまれるというのも、今の目標は再来年の3月までには何とかやろうとしています。ツインライナーは30mぐらいの非常に長いバス停をつくらなければいけないのですが、あそこは長さがあるのでとまれると思います。中に引っ込んで入れますから、交通の邪魔にはならないと思います。

南町田駅のグランベリーモールは今度名前が変わり、グランベリーパークになりました。モールは商業施設の集積しているところですが、モールと言わずにパークと言おうと改名しました。駅の名前も南町田駅ではなくて、南町田グランベリーパーク駅になります。

来年の秋ぐらいには多分変わると思います。来年の秋か再来年の春には急行が平日もとまることになると思います。鉄道のダイヤ改正は、通勤先や通学先が変わるタイミングが4月なので、3月の途中で行うことが多いですが、多分1年半後の春だと思えます。いずれにしても、急行がとまることになります。

来年の11月ぐらいに開業します。今の倍ぐらいの店舗数になり、売り上げも倍にする計画になっています。既に建物の形が全部できました。古い言葉で棟上げが終わったと言いますが、屋根の部分まで全部鉄骨が行ってしまっていて、これから外装に入る段階です。当然、来年の今ごろ開業となったら、そこまでできていないと間に合わないわけです。

そこにスヌーピーミュージアムができます。犬とチャーリーという子が出てくる50年続いた漫画のミュージアムがあそこにできて、つい先々月に六本木のもので閉鎖になりました。六本木は閉鎖になり、今度は来年の今ごろから南町田に引っ越しをします。全世界にスヌーピーミュージアムはサンフランシスコとここと2つしかありません。ですから、結構お客さんは来るのではないかと思います。入場料は1500円とか2000円ぐらい取ると思います。

児童館もソニー・クリエイティブプロダクツ側でつくるのです。運営費はうちで払いますが、建設費は全部向こうで負担することになっています。ソニー・クリエイティブプロダクツが児童館をつくり、市に寄附するというこ

とで協定ができました。そういう意味では、自分で負担して運営費を回収するのではなくて、建設費も回収しようとしています。

今度は清掃工場ですが、2018年8月から工場の建設工事に着手しました。現在、杭打ち工事を行っています。昔は大変大きな音や振動を伴う工法でしたが、現在は予め支持地盤まで穴を掘りそこに杭を立てる工法で、音も振動も随分小さい方法で施工しています。

約300億円、町田市の新庁舎の約2倍の金額で、株式会社タクマと契約を締結しました。

昭和40年から50年代に公害問題が多く起き、規制が見直され、人口急増により自治体が新しく工場を建てたため、現在老朽化等による建て替えが集中し、それぞれの会社は2つ3つ掛け持ちで建設している状況だときいております。町田市においては、今回の事業の特徴でもあるバイオガス化施設を施工できる業者が少なかったこともあり、札入れは1者しかいませんでした。どういう結果かということ、99.9%という落札率で入札、公表した額ほぼそのまま契約になりました。でも、誰も落札者がいないと新しい施設が建設できない。建設する側の売り手市場に近いので、買い手である我々はこの自治体もみんなその状態です。1者もしくは多くても2者の応札状態です。実際に忙しいということよりも、建設を管理する技術者が配置されていないと今は工事ができないのです。ですから、そんなにたくさんそろえていないので、一遍に幾つか受けることは事実上できないのです。なかなか高い値段になっているというのは、そういうことです。

ただ、町田市の家庭の生ごみを発酵させてメタンガスを発生させ、そのガスで発電する「バイオガス化施設」を建設します。関東の自治体では町田市だけです。そのために高いお金をかけています。高いお金をかけてどうするのだと随分言われています。ただ、生ごみにはかなり水分が含まれています。皆様には水切りをお願いしていますが、それを燃やすということは、ほとんど水を蒸発させるのにエネルギーを使っているということです。

また、将来的にプラスチックが分別収集になりますので、ご家庭でゴミ処理をしている人はわかると思いますが、プラスチック以外のごみは非常に少ないのです。今どきだと柿の皮ぐらいしか残っていないので、多分ゴミを捨てる回数が1週間に1度になってしまうか、50の袋でいいことになってしまうと思います。今、うちは200でして、老夫婦2人で200はいらないのですが、今はプラスチックが入っているから袋が大きくなるのです。プラスチックを分けてしまうと、生ごみだけだと本当に小さくて済んでしまうと思います。

実は電気に変えるプロセスは6万Vという非常に高圧の受電線が必要で、東京電力に約5億円を支払い、工事を行います。電気は地震等の自然災害でとまってしまうことがあります。バイオガス化施設は、この生ごみの発電は、生ごみが燃料ですから、そのときもずっと動くのです。

ですから、電力会社からの電気が遮断されたり、計画停電等になったりしても、バイオガス化施設においては安全確認後、発電できるのです。発電できるということは、その電力や非常用発電機を使って、ほかの供給はできないにしても、設回収施設が運転できる。熱回収施設が運転できると、今度は熱回収施設で発電できるのです。ですから、バイオガス化施設は全く電力が途絶したときには非常に有効な機能となります。工場はごみを燃やして発電しているのですが、電力会社からの電力の供給がとまってしまうと立ち上がらなくなってしまふところが一番苦しいところです。そこが多分他市と町田市の違いだと思います。

最後に学校の話です。小中学校の特別教室のエアコンは防音工事を行う町田第六小学校以外、今年の夏で終わりました。トイレ改修も防音工事を行う町田第六小学校及び改築工事を行う町田第一中学校以外、昨年度全部終わりました。特別教室も全部終わってしまいましたので、残っているのは体育館のエアコンです。体育館のエアコンはこれからということになります。体育館も62校あります。

日本ではあまりエアコンは普通ではないのです。高知県や愛媛県もエアコンの整備率は10%か20%ぐらいです。

東京は100%ですから、この辺の人は常識だと思っているのですが、東京以外に行くとそれは常識ではないのです。実を言うと、全国は耐震工事を今必死になってやっているのです。その次にエアコン、その次にトイレをやって、体育館はずっと先の話ですが、町田市の場合は再来年あたりから体育館のエアコンをやらなければいけないということで今動いています。実際に東京都ないし国がどのくらい補助金をくれるのかわかりませんが、国は体育館どころではない話なので、そのお金は回ってこないと思います。

最後に、特別養護老人ホームです。この間、悠々会を運営しているところが木曾山崎のグランハート町田の中に90床つくりました。特別養護老人ホームは、先々月にオープンしたグランハート悠々園で整備はおしまいです。ここまで8年間で900人分ぐらい定員を増やしました。今、施設側に申し込みをしてから1年以内に入る率が約9割です。9年前だと4割～5割だったのですが、それだけやったものですから去年の調査で87.6%、9割近くが1年以内、あるいは半年以内に入るケースです。特別養護老人ホームに入れない、あるいは特別養護老人ホームに入るのに2年～3年待つのは当たり前という時代はもう終わってしまいました。

ただし、これもさっきのエアコンと同じで町田市だけの事情です。他市に行くと、2年～3年待つのは当たり前です。東京23区へ行くと区内に入れることはあり得ないということです。町田市内にはたくさんつくりましたが、東京23区へ行くと、特養に入るとなると群馬県とか栃木県、茨城県の北関東です。ですから、遠くなってしまうから、毎週群馬県まで見舞いに行く



のは大変です。武蔵野市だろうが立川市だろうが国分寺だとか、多かれ少なかれ、すぐに入れないのはみんな同じです。ですから、すぐに入れて、しかも市内に入れる市はそんなにあるわけではありません。八王子市から西側の青梅市等は入れます。青梅市だとかあきる野市は中央線沿線の市の人たちがみんな入っています。23区は無理という状態になっています。

以上で説明を終わります。

## 《質疑》

### 上三輪町内会

上三輪町内会の〇〇です。よろしく申し上げます。

2つあります。まず1つはみちピカ町田くんです。パンフレットが来てパンフレットどおりにやってエラーも何も出なかったのですが、心配だったので3～4日して電話したら、届いていませんと。私のスマートフォンはアンドロイドです。アンドロイドだと整合性が悪いと言っておられました。なおかつ、出してもフィードバックが来ないので。アマゾンでも何でも普通頼んだらフィードバックが来るではないですか。アンドロイドでだめなことはきっちり書いていただきたいのが1つ。多分だめだというのはご存じだと思いますので、是正をお願いしたいと思います。

### 道路部長

ありがとうございます。確かにおっしゃるとおり、アンドロイドで行って「ありがとうございました」まで出るのですが、届いていないという現象がありました。市議会でも議員さんからも言われていまして、届いたかどうか回答だけでも欲しいということなので、その辺のやり方については道路部とコンピューターを扱っている情報システム課と調整しながら対応できるように動いています。一方通行になってしまっているのです。今までやっていることは、例えばどここの道路に穴があいているので直してくださいと来た場合、それが私道だった場合は市では対応できないので、それについては「できません」と回答していますが、それ以外については直して回答ということにしてしまいました。その辺のやり方は考えていきたいと思っています。

### 上三輪町内会

次に、2つ目は図書館の話です。課別・事業別行政評価シートの資料12ページ、13ページを見ますと蔵書回転率がだんだん減っています。実は私、三輪センターで文化祭に携わってまして、最近、町田、鶴川、三輪の古い蔵書をいろいろ借りていますが、古いものだと目次も何もないのです。失礼な言い方をすると、タイトルだけ見て10冊構わず借りています。回転率は上がるかもしれませんが、それは半分冗談として、せめて目次ぐらいは見られる

ようにしていただきたい。例えば国会図書館は目次ぐらい見られますが、この辺はいかがでしょうか。

#### 町田市長

教育委員会は本日いないので、目次の表示のところが改善されるかどうかわからないのでお聞きしておきます。済みません。

#### (司会) 地区連合会副会長

回答は、後日教育委員会からもらうようにしましょう。

#### 薬師ヶ丘自治会

薬師ヶ丘自治会の〇〇と申します。

先ほど市長から、薬師池西公園の開発について説明がありました。地元としては大変うれしく思っています。水路も相当深く掘っていますので工事が大変難航しているようです。住民には気をつけて散策するよう指摘していますが、1点だけ発想の転換で検討してもらいたいところがあります。

この前も藤の台小学校で説明がありまして、せっかく公園を整備していただきますが、どうも町田薬師池公園四季彩の杜全体が一体化していないのです。例えばリス園に行くには、ショウブ園のあたりから鎌倉街道を横に行き、トンネルをつくってエレベーターをつくると、一体化して道路を横に行ったりしなくても渋滞解消になるということです。今の技術だったら、町田市の土木さんだったらすぐできると思います。

2つ目、えびね苑は山と山に挟まれていますので、上空に歩道橋をつくる発想です。いろいろなことを考えていただければ、相当な収益があって税金があるのではないかと思います。

最後に、薬師池のほうに行くのは結構きついのです。この前もあそこで話を聞いたら、あそこに道をつくると、坂になって転んでけがをするからだめだという発言もありました。薬師池西公園から薬師池におりてくる一帯を開発するので、例えば薬師池によく見かけるエスカレーターを反対につくって高齢者を守る等、いろいろな考え方があっていいのではないかと思います。今のところは道路をつくっているようですので、詳細は何年か後ですので、その辺をよくもう1度考えて立派なものをつくって後世に残してください。よろしくお願いします。

#### 町田市長

1件だけ同じ意見がありました。えびね苑からこちら側へ吊り橋をかけようということです。車が行かない人道橋、今はおりてどこへ渡ればいいのかという状態になっているので、そのままの高さで向こう側に、ただ橋をかけ

てもつまらないからつり橋がいいのではないかとっているのですが、公園の担当には聞き流されています。回遊性を持たせるには、空を橋で結ぶほうがいいと思います。

この案は、今お話しになった3つの案の中の唯一お金がたくさんかからない工事なのです。正直に言って橋をかけるほうがトンネルより安いのです。トンネルとエレベーターは結構高くなりそうで、ましてやエスカレーターは相当大変なことなので、実現可能性としては、それでも億単位でお金はかかりますが、都道の上を橋で越えるのが一番回遊性としてはあるのですが、リス園は橋をかけるのがなかなか難しそうです。下から行くしかないかと思えます。

### 鶴川団地五丁目

鶴川団地五丁目の〇〇です。よろしくお願ひします。

最近、鶴川の団地の図書館が廃止の方向だという結論が出たとか出ないとか、うわさが飛び交っているのですが、その辺をお聞きしたい。

あと、鶴川五丁目の下の鶴の子公園の桜が随分切られて寂しいのではないかとということで、自治会の会議で聞いてほしいと言われました。

もう1つ、薬師池をかいぼりしたときに、コイがいなくなった。楽しみにしていたのに、どういう理由なのか、質問してほしいと頼まれたのでよろしくお願ひします。

### 町田市長

図書館の話は私からお答えします。図書館についての議論は、今おっしゃるとおり、廃止を含めて庁内で議論しています。ただ、まだ来年になってからでない結論は出ないので、今、審議会に意見をもらうために諮問している最中ですが。結論が出ているわけではなくて、それを受けてから、またどうするかという段階です。

### 都市づくり部長

桜の木についてです。桜も大分高齢化してきており、見た目はわからないのですが、中に菌が入っていて病気になっているケースが多いです。この台風で市内の公園の桜の木が結構倒れております。中でも周辺の皆様の自宅やお車に枝が折れて落ちるなど、被害も結構ここで大きく出ているところですが。

市の公園の職員の中にも樹木医の資格を持っている職員がおりまして、その診断によりまして危険で放置しておくとも市民の方に危害が発生してしまうということで、ここでいろいろなところで木を切っております。特に桜は目立ちますので、そういうご意見を多々いただいております。個人の敷地であ

れば、最後の最後までというご意見があるのですが、公の場ですとリスクを考えて伐採という選択をとっているところです。

薬師池のコイですが、基本的に日本の在来の生き物であれば、もとに戻しておりましたが、外来の生物という判断をし、処分をした経緯があります。

### **(司会) 地区連合会副会長**

桜のソメイヨシノは寿命が人間と同じで60年から80年です。昭和の初め、あるいは戦後すぐに植えたものは今枯れる時期に来ていますので、伐採は、そういうことで各自治会・町内会の方に事情があることは説明していただきたいと思います。

### **鶴川団地五丁目**

その後は植えないのでしょうか。

### **都市づくり部長**

当然切りっ放しということではなくて、次の若い苗木を準備していますので、随時植樹をさせていただきたいと思っております。

### **三輪緑山山の手坂自治会**

三輪緑山山の手坂自治会の〇〇と申します。よろしく申し上げます。

先ほど市長の話の中に特養の待機率というのが87.6%というのは、他の自治体に比べて確かにすばらしい数字だと思います。ただ、勤務先等で他の自治体の人間ともいろいろ話をしますと、町田市の数字はすばらしいのですが、入居に対しての制限が厳し過ぎるのではないかという意見もあります。

例えば、要介護のレベルの制限が他の地域等で聞くレベルに比べて厳しいのではないかということも聞くものですから、逆に厳しくして入れる人間が少なければパーセンテージが上がりますので、その数字ですごいなと思っていてもどうなのかという気もします。他の行政地域とのバランスというか、どのくらい違うのか、市でも調査していただき、そういう中での入居を促進していただけたらありがたいと思います。

### **町田市長**

町田市の統計は要介護3、4、5で、要介護2とか1の人は今の分母に入っていないのです。要介護2は微妙ですが、私の感覚で言えば、要介護1は特別養護老人ホームに入る必要はないのです。ですから、要介護2の場合は本人の身体的な機能もそうですが、ご家庭の事情で家族が介護し切れない、つまり介護する側が要支援みたいなケース、例えば奥様が要支援で、旦那が要介護2のパターンのときでも、要支援の人が世話をするのではたまらない

ので、当たり前ですが申し込むわけです。でも、それは今おっしゃったように分母に入っていないのです。他の都市がどういう率でやっているのかわからないのですが、どこの市ですか。

### 三輪緑山山の手坂自治会

市ではなくて民間です。

### 町田市長

民間のウェブサイトだと要介護3でやっていますね。八王子市も町田市と同じで要介護3でやっていますので、統計的には要介護2を分母にしているのは少ないと思いますし、実態上、要介護2をどうするか。介護する側が要支援のケースだと分母に入れなければいけないと思いますが、今のところ要介護3以上が分母に入っているということです。

### 鶴川平和台自治会

鶴川平和台自治会の〇〇でございます。

私どもには公園が2つありますが、第2児童公園のことについてお願いしたいと思います。随分前から公園緑地課に話はしているのです。公園の中の樹木がものすごく茂り、森のようになっているのです。そうすると、排水溝がだめになってしまって雨が降ってもなかなか雨が引かない。公園としての機能を果たしていない。あの近くの住民は、千都の杜の公園へ子どもを連れて行って遊ぶのです。平和台にせっき公園があるのに、それが使えなくなってしまっています。

これはどういうことかといいますと、公園をつくる時に樹木を植えます。樹木はまだ小さいから、間隔はかなり狭く植えてもいいわけですが、イチョウの木等は直径が40~50cmになっているにもかかわらず、木は木の間にせいぜい1間あるかないかのようなところもあるのです。そうすると、ものすごく茂ってしまって防犯上もよくないのです。皆さん、あまり使わないで行ってしまう。あそこを使っているのは元気のいい中学生や高校生で、小さい子どもはなかなかあそこへ行けない。

僕は公園緑地課に何度も話をしているのですが、見に来てくれましている話を聞きましたら、その話の中にこういう話があるのです。コンクリートで階段ができているので、中に車が入れないから、切った木を出せないという話です。クレーン車でも持ってくればいいではないかと言ったら、金がないのだというような笑い話です。そういう実態です。だから、1回見に来ていただき、いかに公園としての機能が阻害されているか、現実を見てほしい。せっきの機会ですからお願いいたします。

## 都市づくり部長

第2児童公園は、地形的に谷間のところで階段でしか降りられない公園で、2段の平場があって、一番下に公園の遊具があります。2段目の真ん中は広場になっています。周辺に樹木が多いところです。公園の管理としては、一番下のところは宅地に囲まれて水はけが悪いのです。奥の畑へは水がはけないので、どうしても雨が降った後の水はけが悪く、じめじめしている時間が長くなってしまっているのは、利用者の方に本当にご迷惑をおかけしていると思います。

できる限り側溝の清掃をしたり、水はけをよくしたり考慮しております。あとは管理の問題の中で、樹木は間伐、枝を落とす等できる限り進めさせていただきたいと思います。いろいろなご意見をいただくのです。木を切ると怒られることが結構多いのですが、今回は自治会の方からできるだけ切っほしいというお話ですので、そういったご要望もしっかり受けとめながら、今後進めていきたいと思っています。

## ○閉会の挨拶（鶴川地区町内会・自治会連合会副会長）

本日は鶴川地区の市政懇談会、夜分にもかかわらずご出席いただき、また、活発なご意見、ご質問等をいただきまして、本当にありがとうございます。

このような市政懇談会を重ねるたびに、町田、鶴川がより住みよい町になることを願ひまして、終了させていただきたいと思います。

ご苦労さまでした。ありがとうございました。（拍手）

以上